

会計名			図書館システム管理事業				担当部	生涯学習部			
一般会計							担当課	中央図書館			
款	項	目					課等長名	渡部 高幸			
10	5	4					作成者	金山 亨			
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり							
	目的		図書館システムにより、蔵書の管理を行うとともに市内に点在する分館及び市民センターの図書においてもリアルタイムで貸出・返却・検索等の業務を行い、また、インターネットによる蔵書検索や予約を可能とし、図書館を利用しやすい環境とする。				主たる内容 蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理する。 図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）。				
	対象者		図書館利用者								
	実施方法		全部委託	位置づけ	関連計画						
	事業期間		S64～		根拠法令						
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画				
			蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理した。 図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）。		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理した。 図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）。		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理した。 図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）。				
	成果 (できたこと)		システム化により、迅速できめ細やかな利用者対応を可能とし、容易な蔵書情報の獲得、貸出冊数の増加及びレファレンスサービスの充実などで図書館が利用しやすい環境となっている。								
	課題 (できなかったこと)		5年ごとにシステムの更新(次回更新は平成25年度を予定)が必要となるが、刈谷市独自の仕様とする必要があるため、事前準備として仕様の情報蓄積・検討が必要である。								
	指標名称		実績値			目標値					
		20年度	21年度	22年度	23年度	25年度					
他市との比較検証											
C 事業 コスト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳				
	単位：千円				6,880	6,880	13 委託料	2,520,000 円			
	事業費		11,403	6,880	6,880	6,880	14 使用料及び賃借料	4,359,600 円			
	特定財源			0	0	0	合計				
	一般財源			6,880	6,880	6,880	6,879,600 円				
	職員人件費				0	0					
建設 事業	全体事業費		0		備考(補助名称等)						
	22年度迄の累積事業費		0								
	24年度以降の事業費見込										

会計名			中央図書館管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4					作成者	金山 亨	
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり					
	目的		中央図書館の施設・設備等の維持管理を行う。			主たる内容	中央図書館を維持管理するための経費。 主な経費 需要費（光熱水費、修繕料など）、委託料 （清掃委託料、設備等保守管理委託料、図書館業務委託料など）、使用料及び賃借料（土地借上料など）		
	対象者		中央図書館利用者						
	実施方法		一部委託	位置づけ	関連計画				
	事業期間		不明～		根拠法令				
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	開館日数 275日		開館日数 284日		開館日数 284日		開館日数 285日		
	成果 (できたこと)		施設・設備等が適切に維持管理され、市民に快く利用していただいている。						
	課題 (できなかったこと)		年度により年間の図書館業務委託日数に増減がある。						
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				65,067	70,100	7 賃金	1,419,816 円	
	事業費		59,777	60,914	61,443	67,435	11 需用費	13,467,242 円	
	特定財源			24	31	27	12 役務費	475,469 円	
	一般財源			60,890	61,412	67,408	13 委託料	38,216,735 円	
職員人件費				3,624	2,665	14 使用料及び賃借料	7,863,903 円		
				備考（補助名称等）		合計		61,443,165 円	
建設事業		全体事業費							
		22年度迄の累積事業費							
		24年度以降の事業費見込							

会計名			城町図書館管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4					作成者	金山 亨	
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	城町図書館の施設・設備等の維持管理を行う。				主たる内容	城町図書館を維持管理するための経費。 主な経費 需要費（光熱水費など）・委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料など）		
	対象者	城町図書館利用者							
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画					
事業期間	不明～		根拠法令						
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	開館日数 275日		開館日数 277日		開館日数 277日		開館日数 280日		
	成果 (できたこと)	施設・設備等が適切に維持管理され、市民に快く利用していただいている。							
	課題 (できなかったこと)	施設の老朽化が進んでいるため、積極的な修繕実施が必要である。							
	指標名称			実績値			目標値		
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
他市との比較検証									
C 事業 コスト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				11,565	11,974	11 需用費	4,080,082 円	
	事業費		10,345	10,421	10,478	10,832	12 役務費	234,535 円	
	特定財源			1	0	1	13 委託料	6,092,943 円	
	一般財源			10,420	10,478	10,831	14 使用料及び賃借料	70,086 円	
	職員人件費				1,087	1,142	合計	10,477,646 円	
建設事業	全体事業費				備考（補助名称等）				
	22年度迄の累積事業費								
	24年度以降の事業費見込								

会計名			富士松図書館管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4					作成者	金山 亨	
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	富士松図書館の施設・設備等の維持管理、及び委託職員による図書館業務を行う。				主たる内容	富士松図書館を運営管理するための経費。 主な経費 需要費（光熱水費など）・委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料、図書館業務委託料など）		
	対象者	富士松図書館利用者							
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画					
	事業期間	H12～		根拠法令					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	開館日数 275日		開館日数 277日		開館日数 277日		開館日数 280日		
	成果 (できたこと)	施設・設備等が適切に維持管理され、市民に快く利用していただいている。							
	課題 (できなかったこと)	年度により年間の図書館業務委託日数に増減がある。							
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				21,665	22,464			
	事業費		21,792	21,004	20,578	21,322	11 需用費	4,064,156 円	
	特定財源			0	0	0	12 役務費	143,742 円	
	一般財源			21,004	20,578	21,322	13 委託料	16,352,360 円	
職員人件費				1,087	1,142	14 使用料及び賃借料	18,144 円		
建設事業		全体事業費		備考（補助名称等）		合計			
		22年度迄の累積事業費				20,578,402 円			
		24年度以降の事業費見込							

会計名			貸出閲覧管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4					作成者	金山 亨	
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	読書の推進を図るための図書の貸出、返却、閲覧等の事務を行う。			主たる内容	図書の貸出、返却、閲覧事務を遂行する上で必要な経費。 主な経費 賃金（臨時職員賃金）・需用費（消耗品費）・役務費（郵便料、学校図書等運搬料）			
	対象者	図書館利用者							
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画					
事業期間	不明～		根拠法令						
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	貸出人数 197,555人 貸出冊数 1,051,662冊		貸出人数 242,477人 貸出冊数 1,119,865冊		貸出人数 248,566人 貸出冊数 1,126,514冊				
	成果 (できたこと)	図書館の役割である図書の貸出、返却及び閲覧等の業務を適切に行い、快適な読書環境の充実が図られている。							
	課題 (できなかつたこと)	年々増加する傾向にある利用状況において、限られた経費で快適な利用環境を維持する必要がある。							
	指標名称			実績値			目標値		
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
他市との比較検証									
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				55,857	61,834			
	事業費		34,219	33,274	35,562	35,188	7 賃金	28,189,271 円	
	特定財源			245	215	274	11 需用費	4,243,795 円	
	一般財源			33,029	35,347	34,914	12 役務費	2,060,580 円	
	職員人件費				20,295	26,646	13 委託料	154,098 円	
建設事業	全体事業費		0		備考（補助名称等）		14 使用料及び賃借料	345,518 円	
	22年度迄の累積事業費		0				18 備品購入費	569,100 円	
	24年度以降の事業費見込						合計	35,562,362 円	

会計名			図書購入事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4					作成者	金山 亨	
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり				主たる内容	図書館利用者に閲覧、貸出をする資料（一般書、児童書、視聴覚資料、外国図書）を購入する費用。	
	目的	図書館利用者に閲覧、貸出をする図書等の資料を購入する。							
	対象者	図書館利用者							
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画					
	事業期間	不明～	根拠法令						
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	購入資料数 34,649冊		購入資料数 25,387冊		購入資料数 23,479冊		購入資料数 23,024冊		
	成果 (できたこと)	様々な情報収集のための図書館資料を充実させることで、市民の生涯学習活動を支援している。							
	課題 (できなかったこと)	毎年度各施設の蔵書や利用状況を確認し、状況に応じた配架をする必要がある。							
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C 事業 コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円			50,879	46,852	18 備品購入費 45,080,309 円			
	事業費	59,085	45,038	45,080	40,000	合計 45,080,309 円			
	特定財源		100	100	0				
	一般財源		44,938	44,980	40,000				
	職員人件費			5,799	6,852				
建設 事業	全体事業費				備考（補助名称等）				
	22年度迄の累積事業費								
	24年度以降の事業費見込								

会計名			講座等開催事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4					作成者	金山 亨	
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり					
	目的		市民の教養向上を図り、読書への興味を持たせ、読書活動の推進と文化の振興を図る。第3回森三郎童話賞への本市からの応募者増を図る。			主たる内容	読書講演会及び童話を書く講座を開催する経費。 読書講演会 1回開催 童話を書く講座 全10回開催		
	対象者	市民							
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画					
	事業期間	不明～		位置づけ	根拠法令				
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	講演会参加者 195人 講座受講者 22人		講演会参加者 153人 講座受講者 19人		講演会参加者 108人 講座受講者 16人		講演会参加者 200人 講座受講者 20人		
	成果 (できたこと)	社会情勢に即応した講演会を催すことにより、読書活動の推進が図られている。また、童話講座を受講された方に積極的に童話賞に応募していただいている。							
	課題 (できなかったこと)	毎年度、童話賞の募集年度(次回25年度予定)に合わせた講座内容の検討が必要。							
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
講演会参加者			195人	153人	108人	200人	200人		
他市との比較検証									
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				1,293	1,370	8 報償費	220,000 円	
	事業費		635	603	568	609	11 需用費	33,390 円	
	特定財源			19	16	20	13 委託料	315,000 円	
	一般財源			584	552	589	合計	568,390 円	
職員人件費				725	761				
建設事業	全体事業費					備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費								
	24年度以降の事業費見込								

会計名 一般会計			巡回サービス事業				担当部 生涯学習部
款 10			項 5			目 4	担当課 中央図書館
						課等長名 渡部 高幸	
						作成者 金山 亨	
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 鑑賞・体験の機会づくり			
	目的		中央・城町・及び富士松図書館の資料をどの館で予約しても本が届き、且つ市民センター等4ヶ所を加えた7ヶ所で返却を可能とすることにより、市民の本を利用する機会を増加させるとともに、返却の手間を減少させ、利便性の向上を図る。		主たる内容	各施設を宅配者が巡回し、図書を輸送するための経費。 週2回（年間100回程度）実施	
	対象者		図書館利用者				
	実施方法		全部委託	位置づけ	関連計画		
	事業期間		H12年～		根拠法令		
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画
	(社)刈谷市シルバー人材センター 4月～3月 1,255,228円		(社)刈谷市シルバー人材センター 4月～3月 1,255,228円		(社)刈谷市シルバー人材センター 4月～3月 1,238,400円		(社)刈谷市シルバー人材センター 4月～3月 1,262,046円
	成果 (できたこと)		各図書館・市民センター等の中で資料の受渡しを定期的に行うことで、利用者の利便性が向上している。社団法人刈谷市シルバー人材センターに委託することで雇用の創設にも寄与している。				
	課題 (できなかったこと)						
	指標名称			実績値			目標値
			20年度	21年度	22年度	23年度 25年度	
他市との比較検証							
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳
	単位：千円				1,238	1,263	13 委託料 1,238,400 円
	事業費		1,255	1,242	1,238	1,263	合計 1,238,400 円
	特定財源			0	0	0	
	一般財源			1,242	1,238	1,263	
	職員人件費				0	0	
建設事業	全体事業費				備考（補助名称等）		
	22年度迄の累積事業費						
	24年度以降の事業費見込						

会計名			森三郎童話賞全国募集事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4					作成者	金山 亨	
P A L A N 要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 文化・芸術 創作・発表の機会づくり						
	目的	戦後の日本を代表する童話作家 森三郎氏を、刈谷市を代表する文化人の一人として称え、次代を担う子供たちに残せる童話を広く全国募集することにより、刈谷からの文化情報の発信及び文化芸術作品の創造を図る。				主たる内容	「森三郎童話賞」として3年に1回全国募集を実施し、入賞作品の表彰を行う。また、最優秀作品は書籍化し、市図書館に貸出、閲覧用として蔵書するとともに市内の小中学校及び全国の公立図書館に寄贈する。		
	対象者	対象者を限定しない							
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画				
事業期間	H16～		根拠法令						
B D O 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	応募作品414点の審査をし、入賞作品の表彰を行った。最優秀作品を書籍化(3,100冊)し、蔵書するとともに市内小中学校及び全国の公立図書館等に寄贈した。		—		募集期間 平成22年11月1日～同年12月31日 ・募集用チラシの作成及び配布 ・雑誌に募集広告掲載 ・ホームページによる募集 応募総数 466点 応募者数 447名		応募作品の審査をし、入賞作品の表彰を行う。最優秀作品を書籍化(3,200冊)し、蔵書するとともに市内小中学校及び全国の公立図書館に寄贈する。		
	成果 (できたこと)	全国募集を行った結果、佐賀県と長崎県を除き日本全国の都道府県からと海外からの応募があり、刈谷からの文化情報の発信及び文化芸術作品の創造が図られた。また、応募の多かった都道府県の上位は、愛知県の66点60名、東京都の63点61名、神奈川県41点、40名の順となっており、1位の愛知県の中でも刈谷市民の方からの応募は、20点19名と最も多く、市民の文化意識の向上が図られた。							
	課題 (できなかったこと)	募集は3年に1回のため、次回実施は平成25年度を予定しているが、さらなる応募作品数の増加を図るため、新たな募集のPR方法の検討が必要である。							
指標名称			実績値			目標値			
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
応募作品数			—	—	466点	—	500点		
他市との比較検証			半田市の「新美南吉童話賞」今年度第23回(刈谷市の森三郎童話賞は第3回) 原稿規定は、部門により異なるが原稿用紙7枚以内～3枚以内(刈谷市は25枚～30枚)。最優秀賞 1編 賞金50万円、優秀賞 一般の部 1編 賞金5万円、中学生の部、小学校高学年の部、小学生低学年の部 各1編 賞金3万円(刈谷市は、最優秀賞 1編 賞金50万円、優秀賞 1編 賞金10万円、佳作 4編 賞金3万円)						
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円			3,092	9,759	11 需用費	132,300 円		
	事業費	6,338		1,642	7,475	12 役務費	1,509,850 円		
	特定財源			0	21	合計	1,642,150 円		
	一般財源			1,642	7,454				
	職員人件費			1,450	2,284				
建設事業	全体事業費	0		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費	0							
	24年度以降の事業費見込								

会計名			中央図書館施設整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	4		作成者					
PLAN	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容						
	目的	地上デジタル放送の受信環境の整備のため			主たる内容	中央図書館施設地上デジタル放送対応工事 ブースター等設置工事（1箇所）			
	対象者								
	実施方法		位置づけ	関連計画					
	事業期間	～		根拠法令					
BDO	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	_____		_____		ブースター等設置工事(1箇所)		_____		
	成果 (できたこと)								
	課題 (できなかったこと)								
	指標名称			実績値			目標値		
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
他市との比較検証									
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				242	850	15 工事請負費	241,500 円	
	事業費		849		242	850	合計	241,500 円	
	財源	特定財源			0	0			
		一般財源			242	850			
	職員人件費				0	0			
建設事業	全体事業費		0		備考（補助名称等）				
	22年度迄の累積事業費		0						
	24年度以降の事業費見込								